

芸術で平和訴え ロレマさん講演

松江

1905年に女性初のノ
ーベル平和賞を受賞した平
和活動家ベルタ・フォン・

ズットナー（1843～1
914年）の像を制作した
オランダ人彫刻家イングリ
ッド・ロレマさんの講演が
23日、松江市のくにびきメ
ッセであった。

ズットナー像は、国際司
法裁判所などが入るオラン
ダ・ハーグの「平和宮」完



講演するロレマさん（松江市で）

成100年を記念して彫ら
れた。小松電機産業（本社
・松江市）の依頼で同像の
2、3作目を制作、うち一
体はオーストリア・ウィー
ンなどで展示されている。

ロレマさんはこの日、同
社主催のイベント「八雲立
つ出雲から陽が昇る」の中
で講演。ノーベル平和賞創
設に貢献したズットナーの
生涯と自らの思いを重ね、
「芸術の役割は、社会を維
持可能にすること。ズット

ナーが平和のために闘った
ように、芸術も良心を揺さ
ぶり、破壊行為を選択肢に
してはならないことを示す
ことができる」と話し、平
和の大切さを訴えた。

（寺田航）